

楽しかった修学旅行

9月29日から3日間、佐賀地区連合小学校で広島に修学旅行に行きました。

3日間で二番楽しみにしていたのは、「みろくの里」でいろいろな乗り物に乗って、みんなで遊ぶことでした。その中でも乗りたいかったのは、「スーパースター」でした。乗る前には、とてもわくわくしていました。少しずつ動き始めると、ドキドキしてきました。「これから、どうなるがやろうねえ」とバーをにぎって大きな声で話していました。友達も私もニコニコしていました。私たちは、一番後ろが楽しいのでその場所を選んで乗っていました。一番高いところまで上がったとき、思ったよりもすごく高く感じました。下りる瞬間は、体が浮いたような感じになり、思わず、ワーンと声が出ていました。顔に当たる風がとても強かったです。

だんだんとスピードが遅くなってくると、はやから終わったのやと思ってしまう。終わった瞬間、楽しすぎてもう一回乗りたいと思いました。「スーパースター」には、合計3回乗りました。ほかにも、スリル満点の乗り物には、たくさん乗れたし、友達と最高の時間を過ごすことができました。



(伊与喜小学校 6年 間崎 亜美)

修学旅行

9月20日から3日間、僕たちは広島方面に修学旅行に行ってきました。

マツダミュージアムでは、車の仕組みや中心部となるエンジンの作り方を見せてもらいながら、説明を受けました。今の時代は、速く走る車というより燃費が良くて地球に優しい車が重視されていることがわかりました。

NHKのテレビ局では、アナウンサー体験をしました。とても緊張して笑ってしまったり、つまってしまったといういろいろなハプニングが起きてしまつて、とても放送できる状態ではありませんでした。そう考えると、アナウンサーの人はすごいなと思いました。

平和学習では、原爆ドームを見た後、さだ子さんの像の前で鶴をささげたり、歌ったりして、平和を願いました。その後の原爆資料館では、とても怖い写真があつて、戦争や原爆の恐ろしさがわかりました。展示されていた服はぼろぼろに破れていたもので、被爆した人たちの悲惨な状況が伝わってきました。2度と戦争はしてはいけなく、改めて思いました。語り部さんの話もとても頭に入ってきて、たくさんメモを取りました。

これから、2度と戦争を起こさないために、ぼくたちにできることをやっていきたいと思います。



(入野小学校 6年 入野 友綺)

協力してできた調理実習

ぼくたち5年生は、家庭科で調理実習をしました。ご飯とみそ汁、スクランブルエッグ、サラダをつくりました。ヘルスメイトという方にも協力してもらいました。

ぼくは、家でもお母さんが料理しているのを、時々、手伝っています。家でやっていると、野菜を切ったり、卵を割ったりしました。そして、スクランブルエッグもいきました。じょうずにいしそうにできたと思います。友だちと仕事を分たして、みんなで協力してできたのがよかったと思います。食べてみると、とてもおいしかったです。

1人で行うのはむずかしそうだけど、お母さんといっしょに作ってみたいです。



(佐賀小学校 5年 萩野 優太)